

## 環境モニタリング結果報告書(2003年10月分)

## 1. 空間線量当量率（周辺監視区域及び管理区域の境界付近）

- (1) 測定日 平成15年10月1日～10月31日の休業日を除く22日間  
 (2) 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ  
 (3) 測定値（22回のうちの最大値を示します。）

## (i) 周辺監視区域境界

測定場所	測定値 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	測定場所	測定値 ( $\mu\text{Sv/h}$ )
1	0.06	11	0.06
2	0.05	12	0.06
3	0.05	13	0.08
4	0.06	14	0.07
5	0.06	15	0.06
7	0.07	20	0.05
8	0.07	21	0.05
9	0.05	22	0.05
10	0.06		

## (ii) 管理区域境界

測定場所	測定値 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	測定場所	測定値 ( $\mu\text{Sv/h}$ )
6	0.06	18	0.05
16	0.06	19	0.05
17	0.06		

測定値にはバックグラウンド（ $0.03\sim 0.06\mu\text{Sv/h}$ ）を含みます。

## (4) 結果

いずれも制限値（周辺監視区域境界： $0.11\mu\text{Sv/h}$ 、管理区域境界： $2.5\mu\text{Sv/h}$ ）を下回っており周辺環境への影響はありません。なお、この制限値はバックグラウンドを除いた値として定められています。

## 2. 空間線量当量率（敷地境界付近）

- (1) 測定日 平成15年10月1日～10月31日の毎週1回 計5回  
 (2) 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ

(3) 測定値 (5回のうちの最大値を示します。)

測定場所	測定値 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	測定場所	測定値 ( $\mu\text{Sv/h}$ )
(1)	0.06	(4)	0.06
(2)	0.06	(5)	0.06
(3)	0.06		

(4) 結果

いずれもバックグラウンド並であり周辺環境への影響はありません。

### 3. 空気中の放射能濃度

(1) 測定日 平成15年10月1日～10月31日の毎週1回 計5回

(2) 測定方法 ろ過捕集方式、自動計数装置

(3) 測定値 (5回のうちの最大値を示します。)

測定場所	測定値 ( $\text{Bq/cm}^3$ )	測定場所	測定値 ( $\text{Bq/cm}^3$ )
A	検出限界濃度以下	d	検出限界濃度以下
B	検出限界濃度以下	e	検出限界濃度以下
C	検出限界濃度以下		

注) 検出限界濃度は $3.254 \times 10^{-10}$   $\text{Bq/cm}^3$ です。

(4) 結果

いずれも制限値 ( $3 \times 10^{-9}$   $\text{Bq/cm}^3$ ) を下回っており周辺環境への影響はありません。

### 4. 地下水中のウラン濃度

(1) 試料採取日 平成15年10月6日

(2) 分析方法 ICP-MS

(3) 分析値

試料採取場所	分析値 (ppb)	試料採取場所	分析値 (ppb)
A	検出限界濃度以下	C	検出限界濃度以下
B	検出限界濃度以下	D	検出限界濃度以下

注) 検出限界濃度は0.1ppbです。

(4) 結果

いずれもわが国の河川中のウラン含有量 (0.34～1.23ppb) を下回っており周辺環境への影響はありません。

測定場所及び試料採取場所の位置については[付図](#)を参照願います。

以上